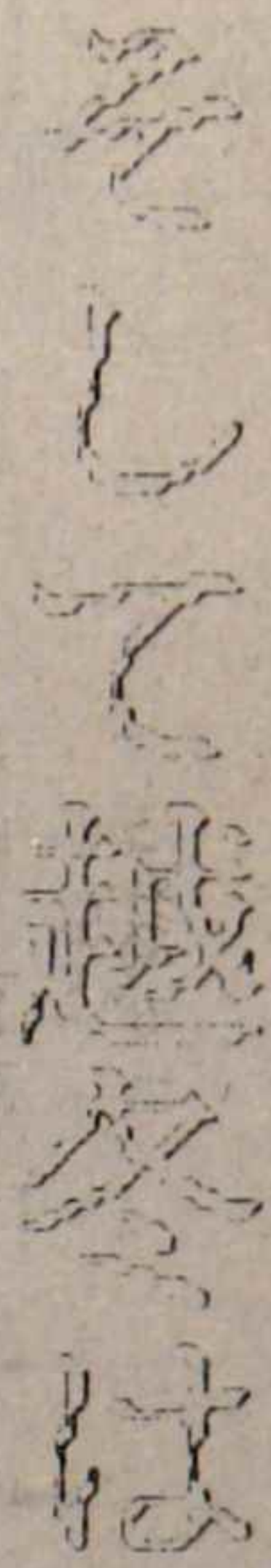






前回の報告

# 消費税・天皇



日中は暖かいものの、朝夕の冷え込みはやはり冬の到来を告げています。十一月も残り一週間。そろそろ越冬の算段をかんがえなければならぬ季節になりました。消費税・リクルート疑惑がいろいろ問題になる中、天皇の状態はあいかわらずで、マスコミも少々タレ気味になってきていますが、さて……

「ビラ（この夜間学校ニュース）を配るのはたいてい金曜の十一時頃になるんやけど、今日はあの時間でもセンチは端から端までズラッとクルマが並でいたで」

「景気は全然変わらん、年末になったら追い込みやいうてもっと増えてくるで」

「もっとも仕事の出来る人はええけど、そうできん人は大変や」

「天皇の方はあいかわらずや。週刊誌を読んでたら今の体重は三〇キロくらいらしい」

「もう時間の問題や」

「自肅や、いややりすぎやとか、紅白歌合戦はやるとかいうてるけど、死んだらどうしようもないで」

「明日でちょうど吐血してから二ヶ月やけど、その間満足にメシを食うてな」

「いんやろ、断食よりはましやとしてももうそろそろや」

「この前テレビをつけたらNHKはやっぱり十二時以降も一応は画面を写してるけど、だいぶ様変わりしてるで、前は皇居を写していたけど、今はNHKの屋上から下の道路を写してるだけやし、画面の下にテロップも前は

「天皇陛下の御病状は、〇〇時にお知らせします」とかやってたけど、今は「次のニュースは午前六時にお知らせします」になってる」

「まあやりだした手前、止めることはできんということや」

「それにかかなり天皇報道の批判があつたしな」

「この前自民党が消費税で強行採決をした時なんかは結局徹夜国会みたいになつたけど、その時はずっと「国会の

様子は状況がわかりしだいお知らせします」とかになってた。なんとなく現金な感じやな、右翼から文句がきそらや」

「それで、イザという時新聞なんかはどうするんやろ、おかくれになつたとかみまかわれた、とかは今やったら通じへんし死去はまずい、逝去か崩御か」

「どうせマスコミはマスコミ同士で話はずいといんやろ」

「せやけど、今度はまず間違いないであの次男坊も、全然イギリスに帰れへんやろ、まあそこそこの判断をしとるわけや」（二三日帰英した）

「側近が天皇のことをお小さくなられてとか言うてるそうやし」

「まず三ヶ月が勝負やな」

「天皇の病気も景気にはそんなに影響がないようやな」

「たしかにそうやけど、大統領選挙が終わったらやっぱり円は上がってきたで、どこまでいくかや」

「松下とか大手は一二〇円でもいけるとか、いうてるけど中小企業はそうもいかんで、そうなるど釜ヶ崎へもかなり響いてくる」

「結局、この天皇の病気で一番得した奴はだれやろ」

「やっぱり竹下と違うか、なんやかや言いながら消費税は通過するやろうし

リクルートで中曽根はちょっと動きがとれんからな」

「再選確実という声もあるらしいで」

「それにしても消費税というのは大変なシロモノやで、何しろ完全な増税マシーンや、消費税のある国は幾つもあるけど十%以下のところなんかどこにもないんやから」

「三%なんか問題にならんで、ドンドン上がるのは目に見えてる」

「防衛費の問題もあるけど、一番の狙いは法人税を安うすることや、そうせんと企業が海外に逃げていきよる。ニーズ（新興工業地域）に負けるしな」

「まあ政府の好き放題になる、行政改革やとかいうてるけど、この消費税のために税務署の役人を二万人も増やす必要があるいうて八〇〇億円も要るんやから、アホらしい」

「それにしても公明党と民社党はどうなつとるんや、メチャクチャや」

「結局甘い汁をすうとるし、解散がこわいんや、来年は参議院の選挙で金が要るのに衆議院までようやらんいうことや」

「自民党も解散はせんで、やったら必ず負ける、まず五〇は減るな」

「リクルートでよっぽどの事が出てこると解散の決め手がないんやな」

「国会の動きとは関係なしに仕事の減る釜の冬は待ったなしに来るのにな」